

SNSを使って情報発信を始めよう！

SNSによる情報発信が農業経営に不可欠な時代になってきていることから、意欲的にSNSに取り組む農業者を招いた「農業系インフルエンサー作戦会議」を開催し、農業者自身による情報発信についてみんなで考えた。

○ 施策分類

担い手・その他（その他）

○ きっかけ・背景、課題の把握

とかく新潟県は、宣伝ベタと言われている。そこで、SNSを活用し、自身の生産した農産物の販路開拓や異業種とのネットワークの構築などに取り組んでいる農業者から各自の取組みとそのノウハウを聴き、県内の農業者に広く共有することとした。

○ 取組の内容

SNSに馴染みのある若手農業者を主なターゲットと考え、新潟県農業改良クラブ連盟（4Hクラブ）と共催した。パネラーとして「おむすびマン」をはじめ、個性的で独創性に富んだ方々を招き、SNSに取り組んだ理由、フォロワーを掴むまでの苦労や工夫、これから取り組む者へのメッセージなどを語っていただいた。4Hクラブ会員や農業系の学校、女性農業者などに出席いただくとともに、北陸農政局内と4Hクラブ会員にライブ配信を行った。

○ 効果・成果、今後の方向性

マスコミには事前に取材要請し、テレビ局2社、新聞社2社に取り上げられ新潟県内に広く問題提起できた。

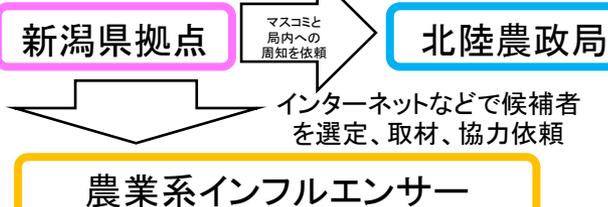
また、新潟県拠点の情報紙「新潟県拠点情報かわら版」に掲載し、機会があるごとに外部に情報提供した。

若手農業者等が情報発信意欲を高めるきっかけになったと思う。SNSを活用した発信や交流が進むことを期待したい。



個性溢れる農業系インフルエンサーの面々

体制図



パネラー《上画像の左から》

○SHOKURO 代表 山倉慎二さん

【ヒップホップを取り入れたYouTubeを配信】

○石附正志さん

【近隣農家を巻き込んで鉢物の手入れのノウハウを配信】

○まごころ村 代表 長谷川真也さん

【おむすびマンとしてSNSやフリーペーパーを発行】

※共催：新潟県農業改良クラブ連盟